



日本共産党 和歌山市議員
南畑 さち代

産廃処分場計画反対 で環境省に要望

日本共産党

こんにちは 市議員
南畑さち代 です

No. 53

2013・9・15

連絡先

453-7758



〔環境省へ「要望書」を提出〕
〔左から1人目・栗本陽子さん、3人目・辰巳参院議員、7人目・南畑〕

「飲料水汚染、地震の不安」中止を訴え！

滝畑地域に計画予定の安定型産業廃棄物最終処分場建設について、8月26日、反対運動に取り組んでいる住民の方々と私・南畑さち代、阪南市の日本共産党・古家美保市議員らが環境省に要望書を提出しました。約1時間の要望活動に日本共産党の辰巳孝太郎参議院議員が参加してくださり、和歌山市が「建設」を許可しないよう指導することなどを要請しました。

私は「計画は滝畑地域の森林を伐採し、面積10・8ヘクタール、容積230万m³の安定型産業廃棄物最終処分場を建設するもの。計画地が滝畑地域の飲み水をつくる浄水場取水口の上流となっており、環境に影響しないものだけを埋め立てる前提でつくられる安定型処分場に、有害物が混入された場合の河川汚染、飲料水や農業用水への影響が不安。活断層に近く、地震や豪雨による崩壊も不安」を訴え、「こんな危険な所に建設しないよう国として指導してほしい」と求めました。滝畑から参加された栗本陽子さんは「滝畑はやっと10年前に水道がついたばかりで」と訴えられました。



（環境省への要望活動）

「全国調査で4%、問題あり」と

環境省答弁

環境省の袖野礼子課長補佐らは「安定型最終処分場の全国実態調査を行ったところ、有害物質混入による浸出水などの問題が4%あったことを報告し、日弁連の安定型産廃処分場の新規建設中止要望もあって、混入防止と浸出水対応へ検討を進めているところ」などと述べました。（裏面につづく）

総理大臣・環境大臣への要望書

内閣総理大臣 安倍 晋三様
環境大臣 石原 伸晃様

2013年8月26日
日本共産党和歌山市議員団
市会議員 南畑幸代
和歌山市善明寺635-4

和歌山市・安定型産業廃棄物最終処分場建設計画を
許可しない事を求める要望書

和歌山市滝畑地域の安定型産業廃棄物最終処分場の建設計画が、2011年4月に明らかとなり、和歌山市と計画地の下流に隣接する大阪府阪南市の住民が、断固反対を表明し、行政に許可しないよう強く求めています。

すでに業者は、和歌山県、大阪府、和歌山市、岩出市、阪南市の行政担当者に対して、和歌山市滝畑地域の森林に、10.8ヘクタール、230万立法メートル規模の安定型最終処分場を建設する計画を提示し、事前協議に入っています。最大の問題は、計画地が、住民が飲料水としている取水口の上流にあり、農業用水としても利用していることから水質汚染への不安、活断層が動く可能性が「14%」、マグニチュードも「6」と予測されている巨大地震による崩落への不安、広大な森林伐採による大洪水の不安、安定5品目とはいえず有害物質混入による環境汚染の不安などがあることです。

産業廃棄物の最終処分場をめぐるのは、日本弁護士会は、全国で行政が建設許可を出した後も、住民の生活環境を守る点から、許可の差し止めの判例が出されていることをふまえて、2007年に廃棄物の処理及び清掃に関する法律の持つ問題点と欠陥の解決を政府に求め、「安定型産業廃棄物最終処分場の新規建設の中止」を要望しました。しかし、政府においてはこの点の対応が十分なされておらず、新規建設において住民の不安は解決されず、建設された幾つかの処分場でも、住民の生活環境におおきな問題をおよぼすなど全国で反対運動が後を絶ちません。日本弁護士会の要望された趣旨に沿った法整備への政府の対応が急がれます。

これらをふまえて、下記のとおり、要望いたします。

記

- 1 政府として、和歌山県、和歌山市に対し、安定型産業廃棄物最終処分場の建設計画を許可しないよう指導されたい。
- 2 飲料水など生活用水に影響を及ぼし、また巨大地震などによる崩落危険箇所にあたる場所は、建設除外地域とすること、安定5品目以外の混入を展開検査段階で防止することなど、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を抜本的に改定されたい。

以上

「住民の声にぞった対応を」と辰巳参院議員

辰巳孝太郎参院議員は、「

展開検査では汚染物質の混入は防げない。汚染されてからしか分からないということでは、飲料水や農業用水などの汚染問題は取り返しがつかない。今後国は違った対応が求められてくる」と住民の声にそって環境省として対応するよう求めました。

和歌山市の滝畑川は、阪南

市の山中川から男里川となり尾崎の海に流れていきます。産廃処分場計画が許可されるかどうかは、和歌山市と阪南市にとって重要な問題です。参議院選挙で日本共産党・辰巳孝太郎議員が大阪で誕生したことがはすみとなり辰巳議員や日本共産党国会議員事務局の尽力で環境省への要望が実現しました。私は、要望活動を通じて参院選挙での前進が要求実現の足がかりとなるのだと感じました。改めて産

廃処分場建設を許可させない活動に全力を注ぐ決意です。

6月議会報告

脳脊髄液減少症について

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ事故などにより脳脊髄液が漏れ出し、頭痛、頸部痛、めまいなど、様々な症状を引き起こす病気で、治療に有効とされている硬膜外自家血注入療法(ブラッドパツチ療法)は保険適用外です。患者の方は高額な医療費と認知度が低いために苦しんでいます。私は、広く周知することを

と、学校現場での調査や学校保健安全法の対象とすることを要求しました。

市や教育委員会は「市民への啓発も積極的に行う」「教職員や保護者へ周知をする。

国体に向けての観光地や公共交通機関のトイレ整備について

和歌山県は「国体」までの2年間で、観光地や公共施設のトイレの整備を促進、助成を計画している。市の取り組みと、整備内容について、また閉鎖されている南海和歌山市駅の動向も質問しました。

養護教諭の研修会等で認識を深めていきたい」「中核市教育長会等に対し、新たな国への要望事項の一つとして提案する」と答弁しました。

まちづくり局長は「南海和歌山市駅は、時期は未定ですが、駅ビル改修時にトイレも含め検討中であると聞いています。市として早期に具現化されるよう要望していく」と答弁しました。

無料生活法律相談

日時： 9月18日(水)
10月 2日(水)
午後6時~7時
会場：河西診療所組合員ホール
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日
午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418、453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは南畑幸代まで
435-1113 (日本共産党市議団直通)